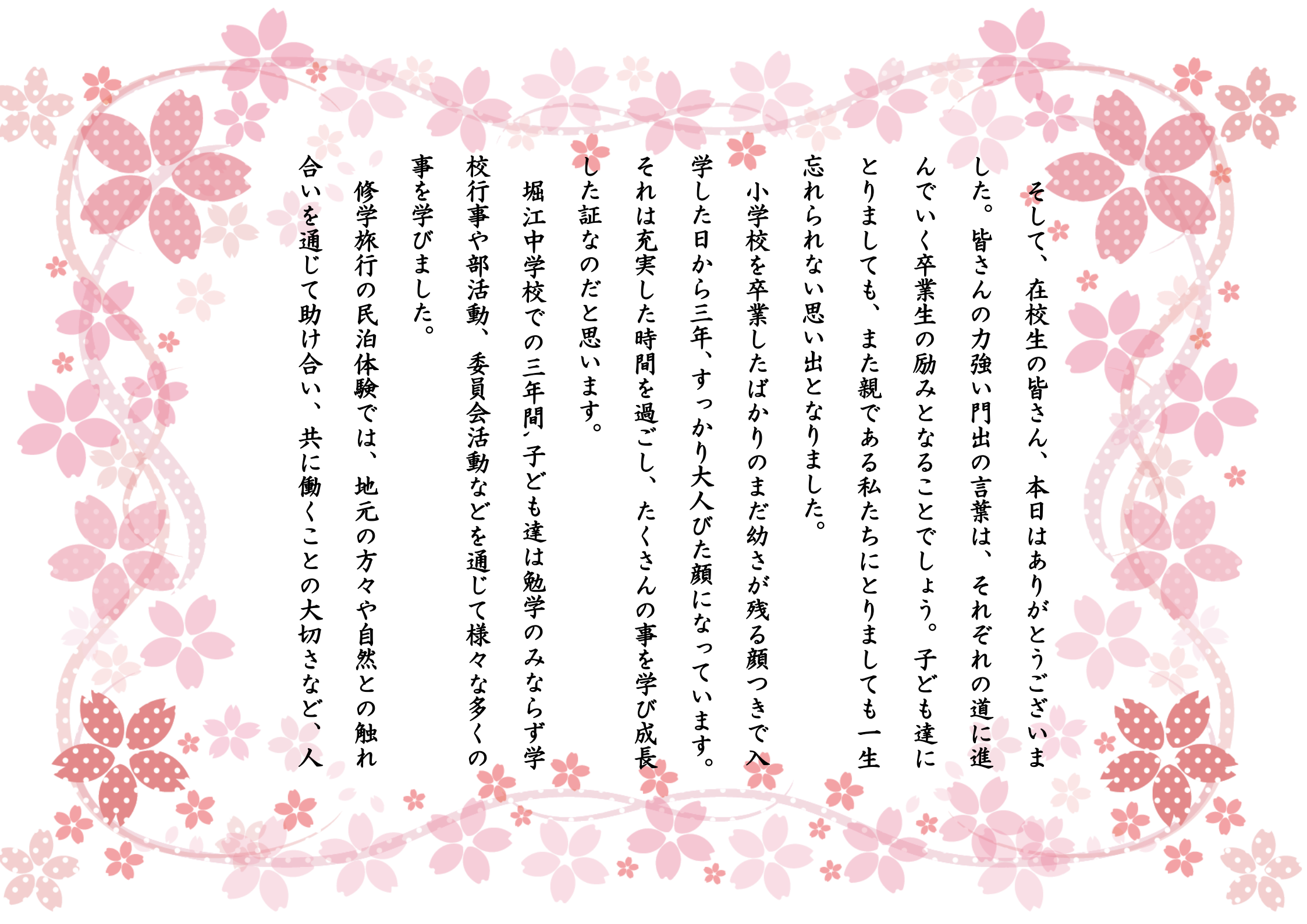


謝 辞

堀江中学校第六十期生卒業証書授与式にあたり誠に僭越ではございますが、卒業生保護者を代表しましてお礼の言葉を述べさせていただきます。

コロナウィルス感染拡大防止の為の休校、さらに卒業式短縮の対応迫られる中、本日は子ども達のために厳粛でありながらも心温まる卒業式を挙行していただき保護者一同厚くお礼申しあげます。

ご来賓の皆様には堀江中学校を巣立っていく子ども達の姿を見ていただくことは叶いませんでしたが、皆様に愛され育てていただいた子ども達です。今日、立派に卒業証書授与式を迎えることができました。この場をお借りいたしました。ご報告とお礼を申しあげます。誠にありがとうございました。

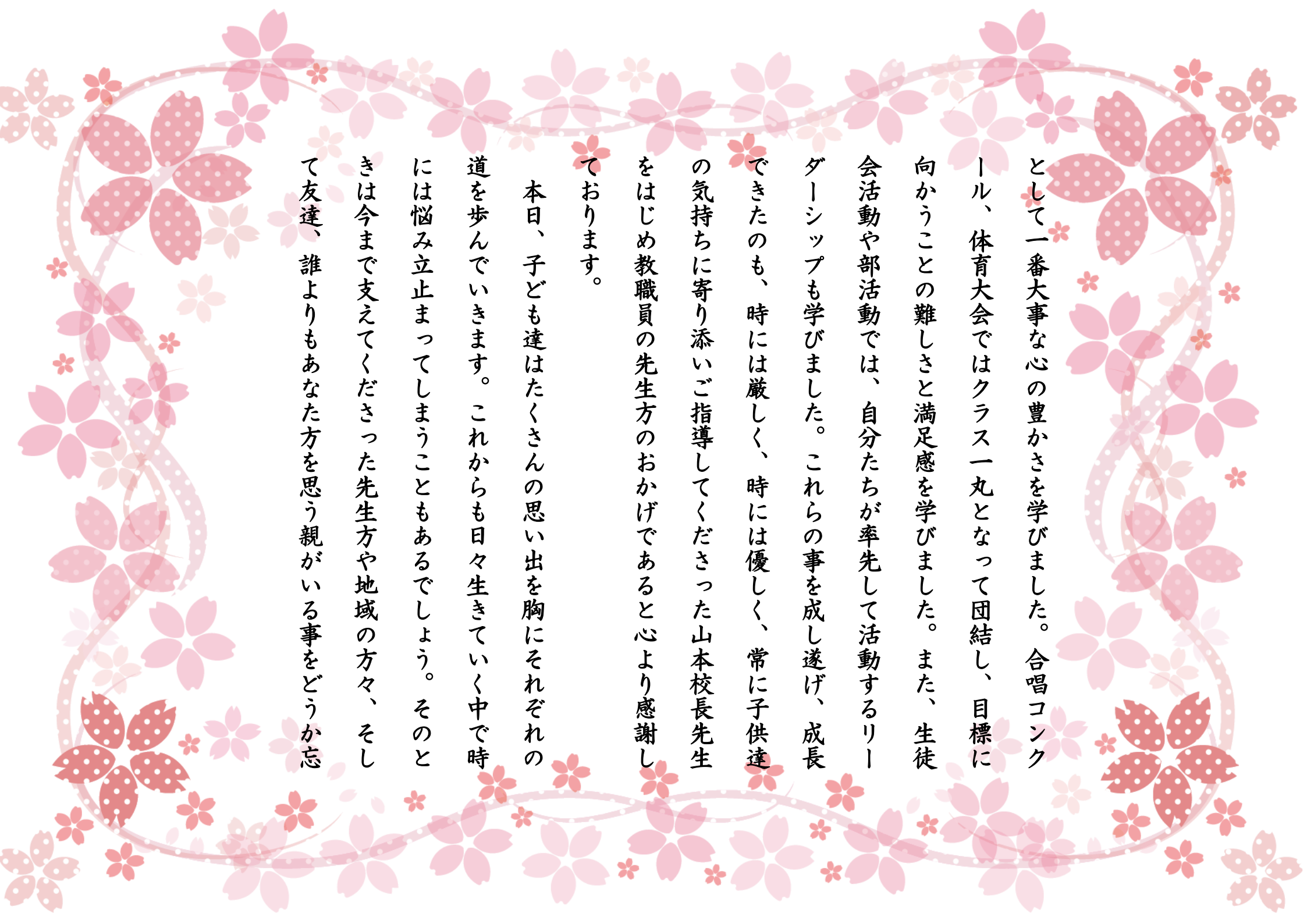


そして、在校生の皆さん、本日はありがとうございます。
した。皆さんの力強い門出の言葉は、それぞれの道に進
んでいく卒業生の励みとなることでしょう。子ども達に
とりましても、また親である私たちにとりましても一生
忘れられない思い出となりました。

小学校を卒業したばかりのまだ幼さが残る顔つきで入
学した日から三年、すっかり大人びた顔になっています。
それは充実した時間を過ごし、たくさん事を学び成長
した証なのだと思います。

堀江中学校での三年間、子ども達は勉学のみならず学
校行事や部活動、委員会活動などを通じて様々な多くの
事を学びました。

修学旅行の民泊体験では、地元の方々や自然との触れ
合いを通じて助け合い、共に働くことの大切さなど、人



として一番大事な心の豊かさを学びました。合唱コンクール、体育大会ではクラス一丸となって団結し、目標に向かうことの難しさと満足感を学びました。また、生徒会活動や部活動では、自分たちが率先して活動するリーダーシップも学びました。これらの事を成し遂げ、成長できたのも、時には厳しく、時には優しく、常に子供達の気持ちに寄り添いご指導してくださった山本校長先生をはじめ教職員の先生方のおかげであると心より感謝しております。

本日、子ども達はたくさん思い出を胸にそれぞれの道を歩んでいきます。これからも日々生きていく中で時には悩み立止まってしまうこともあるでしょう。そのときは今まで支えてくださった先生方や地域の方々、そして友達、誰よりもあなた方を思う親がいる事をどうか忘

れないでください。堀江中学校の校訓にもあるように『誇り』を持って『理想』を志し『笑顔』で過ごしてください。

今後も地域の方々、先生方のお力をお借りすることがあると思います。どうか引き続きご指導ご助言をいただきますようよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、ご来賓の皆様と山本校長先生をはじめ教職員の皆様方のご健勝と堀江中学校の益々のご発展を祈念いたしまして、保護者一同感謝の気持ちを込めましてお礼の言葉とさせていただきます。

今まで本当にありがとうございました。

令和二年三月十三日

卒業生保護者代表

青石 裕美

大阪市立堀江中学校
校長 山本 裕康様